

# 折りたたみ傘収納ポーチ



制作時間の目安：約30分

難易度：★☆☆

完成サイズ

28cm×28cm（開いた状態）

梅雨の時期にぴったりの傘ケースです。  
濡れた折りたたみ傘を収納できます。  
スナップボタンを開いて乾かすこともできます。

## 使用する道具

- ミシン他、基本的なソーインググッズ
- 糸（縫い合わせ用）
- 糸（刺しゅう用）

## ミシンの機能

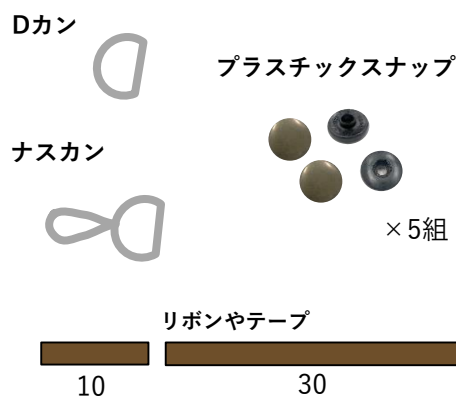
- 直線縫い
- 刺しゅう

## 材料

- ハンドタオル 30cm×30cm
- ナイロン生地 30cm×30cm
- Dカン 1個
- ナスカン 1個
- プラスチックスナップ 5組
- リボンやテープ 40cm



裁断図 単位：cm 縫いしろ1cm込み ※特に表記のない場合は縫いしろ1cmで縫います



★特に表記のない場合は縫いしろ1cmで縫います★

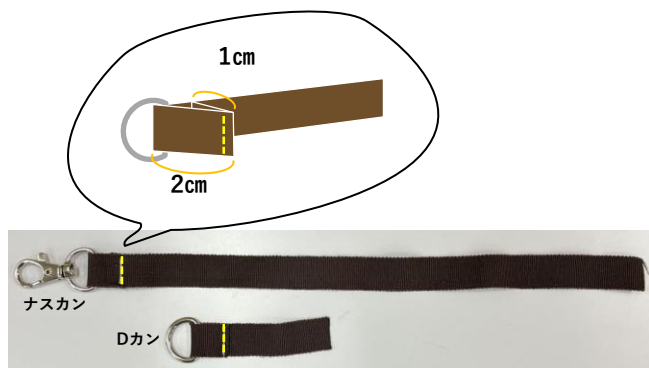
☆タオル地に刺しゅうをする場合は、事前に行う。

スナップボタンの取り付け位置と被らない位置に刺しゅうを入れます。※⑤参照

もともと刺しゅうの入っているタオルを使用する場合も、スナップボタンの取り付け位置に注意します。

①リボン(テープ)にDカンとナスカンをつける。

短いリボン(テープ)をDカン、長いリボン(テープ)をナスカンに3cm通し、端を1cm折って縫い止めます。



②タオル地にリボン(テープ)を縫いつける。

布端から11cmの位置に、Dカン・ナスカンのついたリボン(テープ)をそれぞれ中表で縫いつけます。縫いしろは5mmです。



③ナイロン地とタオル地を縫い合わせる。

ナイロン地とタオル地を中表で重ね、返し口を開けてぐるっと一周縫います。



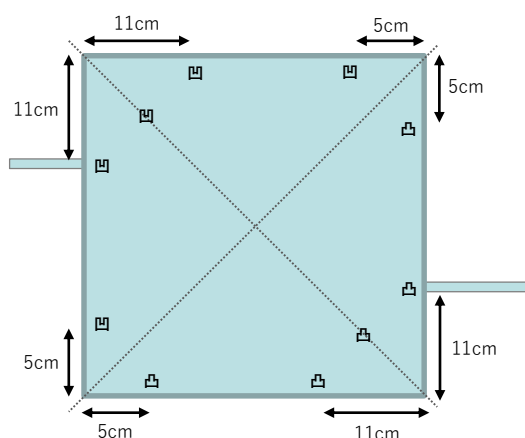
④返し口を閉じる。

オモテに返して角を出し、返し口を縫いとじます。



⑤スナップボタンをつけたら完成！

図の位置にスナップボタンを取り付けたら完成！



＼ 完成！ ／



★特に表記のない場合は縫いしろ 1 cm で縫います★

☆たたみ方

【傘を収納する場合】

①両サイドを折りこみスナップボタンをとめます。

②傘を収納し、上部のスナップボタン（3つ）をとめます。



【コンパクトにして持ち運ぶ場合】

①両サイドを中心のあたりまで折りこみます。

②上部のスナップボタン（3つ）をとめます。



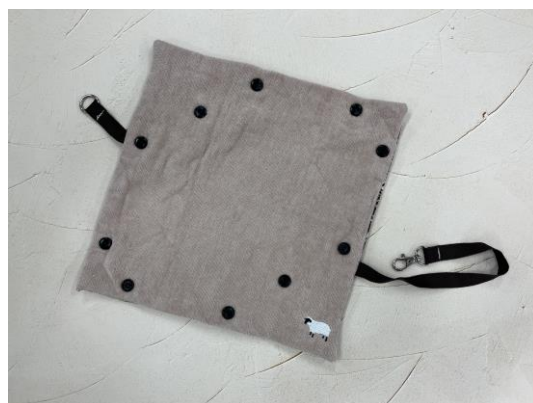
スナップボタンの  
上部を開いて  
刺しゅうを見せても◎



☆使用例



かばんの持ち手に取り付けて持ち運べます♪



乾かすときはフラットに広げて